

花粉症に対するステロイド筋肉注射 施術説明書・同意書

医療法人 梓誠会 梓川診療所

花粉症に対するステロイド筋肉注射(臀部)のご案内

当院では、重症の花粉症でお困りの方に対し、症状緩和を目的としたステロイド筋肉注射を自由診療にて提供しております。

この治療法は非常に高い効果が期待できますが、同時に副作用のリスクも伴います。以下の説明をよくお読みいただき、内容を十分にご理解いただいたうえで、治療を受けるかどうかのご判断をお願いいたします。

【説明書】

1. 治療法について

ステロイド注射は、炎症やアレルギー反応を強力に抑える作用があります。花粉症の症状(くしゃみ、鼻水、目のかゆみなど)を1シーズン(約1~3ヶ月)にわたり軽減させる効果が期待できます。

2. 料金

料金:1回 10,000 円(税別)

合計:11,000 円(税込)

本治療は自由診療(公的保険適応外)です。完全予約制となりますので、事前にご予約をお願いいたします。

3. 効果と持続期間

注射後数日以内に効果が現れ、症状が大幅に改善されます。効果の持続期間には個人差がありますが、約1~3ヶ月程度です。(2月初旬から5月末まで月1回の接種が望ましいです。)

4. 副作用とリスク(リスクが疑われる方は治療前に血液検査等行う事も出来ます)

ステロイドは強力な薬剤であるため、以下のような副作用やリスクがあります。

*一般的な副作用: 注射部位の痛み、だるさ、不眠、食欲増進、一時的な気分変動など

*重大な副作用(稀):

ホルモンバランスの乱れ: 体内の副腎皮質ホルモンの分泌が抑制される可能性があります。

女性の場合: 生理不順、不正出血

糖尿病・高血圧の悪化、胃潰瘍、骨粗しょう症、感染症への抵抗力低下

注射部位の皮膚・脂肪の萎縮(陥没)

学会の見解: 日本アレルギー学会は、花粉症に対するステロイド筋肉注射を推奨していません。副作用のリスクを十分に理解した上で、他の治療法(内服薬、点鼻薬、ゾレア注射など)を優先的に検討することが推奨されています。

5. 禁忌事項(治療を受けられない方)

糖尿病、高血圧、心臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、精神疾患、感染症、緑内障、白内障などで治療中の方。

妊娠中または授乳中、妊娠の可能性がある方。

過去にステロイド製剤でアレルギーや副作用が出たことがある方。

6. 代替治療について

ステロイド内服薬、抗アレルギー薬の内服・点鼻薬、ゾレア皮下注射(重症者のみ保険適用)、舌下免疫療法などの選択肢があります。

【同意書】

医療法人 梓誠会 梓川診療所 院長 小林 織絵 宛

私は、花粉症に対するステロイド筋肉注射を受けるにあたり、以下の説明を受け、十分に理解したうえで同意いたします。

- ☐ 前述の「説明書」に記載されている内容(料金、効果、副作用、リスク)について、医師またはスタッフから十分な説明を受け、理解しました。
- ☐ 副作用のリスクを理解した上で、症状の早期緩和を優先し、本治療を希望します。
- ☐ 持病やアレルギー歴、現在の体調について、正確に医師に伝えました。
- ☐ 治療中に予期せぬ症状が現れた場合、ただちに医師の指示に従います。
- ☐ この治療が保険適用外(自費診療 11,000 円税込)であり、予約が必要であることを理解しました。

署名日： 令和 年 月 日

患者様ご氏名(自筆)：

生年月日： 昭和・平成・令和 年 月 日

連絡先電話番号：